



ゴジュウカラ

# 松浦奮戦も！



## 流水

▼3月半ば、少し春の気配を感じながら奈良県高取町の「町家雛めぐり」に行きました。1日から1か月間の町おこしイベントです▼高取町の土佐街道はかつて日本一の山城と讃えられた高取城下にあります。道沿いには伝統的な町家が数多く残りそのうち約100軒が玄関や縁側に江戸時代から受け継いだ歴史の詰まったお雛様とそれにまつわるエピソードを綴った色紙が飾られ、訪れた観光客を楽しませています。▼普段は訪れる人も少なく静かな町だそうですが、メイン通りとはいえあまり広くない道路にはきつちりと石畳みが敷かれ、両側に日頃の防火対策として側溝を作り水草がゆらぐ澄んだ水が流れています。(石畳みは阪神淡路大震災の時に出土路面電車の敷石を利用)しばらく行くと「夢創館」という町の駅があり町おこしの中心部です。ここには地元産の野菜や乾物が安価で売られ、軽食も町民手作りの物が食べられます。ちなみに私は五目御飯と具だくさんの味噌汁をいただきました。▼中世の面影を残すこの町は薬の町としても発展しました。所々に昔のままの看板や薬草の説明も書かれています。このように古くから伝わる文化や建物を守り町民自身が豊かに暮らせるように知恵を出している様子や誇りある町を守っていく町民たちの努力を感じ「雛めぐり」でした。(U)

北見地区議員団会議が、3月28日にありました。そこに、2月の選挙で当選した津別町の巴光政議員も参加して、お礼のあいさつがあり参加者から大きな拍手がありました。当選から1か月後に第1回定例会があり一般質問の準備と慌ただしく、先輩議員や党支部の協力を得て準備をしたそうです。質問は夕方だったのに朝から落ち着かなくて大変だったと初々しい発言に、ベテラン議員

も「私も手が震えて緊張したわ」など、自らの経験を思い出していたようです。私は、初当選から1か月後に目に痛みを感じて病院で検査すると「目の裏に腫瘍のようなものがある」ので札幌の病院に行つて手術をして下さい」とのこと。指示に従って手術を受け、目の裏のモノは血腫で無事に終わり2週間後に退院しました。退院後すぐに6月議会があり先輩議員の協力を夢中で質問をしたことを思い出しました。

# 自治体の役割は「住民の暮らし・福祉・教育」の充実を図ることで、こころを思い切った予算を！

一般会計予算額は、238億6500万円より前年度より6億2800万円の増額となりました。増額になった主な要因は、ジャガイモシロシストセンチュウ緊急防除対策費とふるさと寄附金の増額によるものです。



「暮らし・福祉・教育」など市民に密着した政策を推進すべきで、自主財源の確保する政策を推進すべきと考えています。

水谷市長は市政執行方針の中で「当市の財政状況は、これまで継続した行政改革の取り組みにより、改善基調にあるものの、(中略)極めて厳しい状況といえます」と述べています。



第1次・2次の「行財政改革推進計画」を立て、職員削減や手当の削減、使用料・手数料の引上げなどで財政再建を図ってきました。水谷市政においても第3次・4次「行政改革推進計画」をたて、効率的で効果的な行政運営に努めるとして、社会教育施設の指定管理者制度に移行することを検討するなど、民間への委託を推進し、さらに推し進めようとしています。

日本共産党は、こども医療費の支援や住宅リフォーム助成制度など評価すべき政策もあるが、自治体の役割は「住民

# 2017年度予算を考える

網走市の財政を見る時に大事なことは、借金が増えた原因は何かです。安藤市政が6期24年間続き、その間、重要港湾の建設、能取漁港など大型公共事業を強力に推進し平成14年度末には534億円の借金になりました。

日本共産党は「身の丈を超える公共事業の推進は、後に借金とい

「ストップの会」4月宣伝行動のお知らせ  
15日(土) 11時～駒場さんばちラーメン店前歩道  
11時25分～エコーセンター前歩道  
◎南スーダンの自衛隊即時撤退！  
◎「日報」隠し許せない！

「テロ等準備罪」と名前を変えても『共謀罪』！  
市民を監視するなんてとんでもない！

## 編集部からのお願い

日頃「民報」をお読みいただきありがとうございます。市政も、身近な問題もわかりやすく、『なるほど』と思えるものをお届けしたいと考えています。ぜひみなさんからの提案や意見、情報がございましたら、左記までご連絡頂きますようよろしくお願いいたします。お願い致します。

電話 431-4458  
FAX 431-4457  
集金担当者など